

危険！薬物乱用！！

身近な薬でも乱用になる！？

乱用とは、ルールや法律から外れた目的や方法で使用することをいいます。薬には、「1回1錠」「1日3回」など決められた使い方がありますが、「風邪を引いちゃった。いつもは1錠だけど、早く治したいから3錠飲んじゃえ」・・・どうなるでしょうか？みなさんが普段使っている薬でも、決められたとおりに使わなければ「薬の乱用」になります。



薬物の種類

薬物にはたくさんの種類があり、違法薬物と分からないように別の名前を使っている場合があります。だまされないでください！！



☆覚せい剤
シャブ
S(エス)
アイス



☆MDMA
バツ
エクスタシー



☆大麻
はつば
チョコ

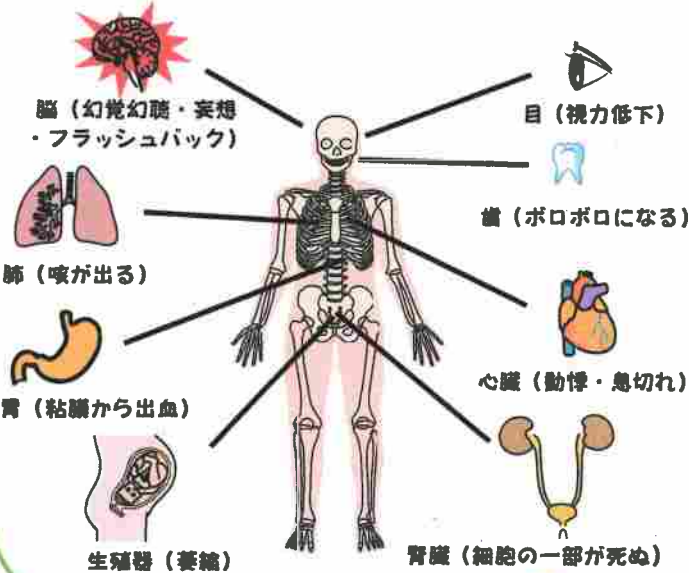


☆LSD
ペーパー
タブレット

「大麻は安全」「害がない」といううその情報がインターネットなどで流れていますが、大麻は脳を破壊し、幻覚・幻聴を起こす恐ろしい薬物です。

身体に与える影響

薬物を乱用すると、身体に様々な影響を与えます。



薬物を使用する

薬物乱用



どんどん
身体が
ぼろぼろに...

耐性

身体が薬に慣れて同じ量では効果がなくなり、使う量が増えていく

依存症

自分の意思では薬物をやめられなくなり、薬物なしでは生活できなくなる

もし薬物乱用をやめられたとしても、「フラッシュバック(薬物を乱用していた時の幻覚や幻聴がストレスなどによって再び現れること)」が起きることがあります

もし誘われたら

身近な人から薬物を誘われた時の「断り方」を考えておきましょう。

- ①「興味ない」「いらない」とはっきり断る。
「大丈夫」など、あいまいな言葉は使わない。
- ②「用事がある」等と理由をつけてその場から離れる。
- ③「何が入っているか分からないよ」「やめた方が良い」と薬物の危険性を伝える。



困った時は、一人で悩まず警察に相談しましょう！

大田区内五警察署(大森・蒲田・池上・東京空港・田園調布)

